

宮崎森林管理署都城支署交渉(全国林野関連労働組合都城支署分会)

議事要旨

1 日 時 令和7年12月18日(木) 12:01~12:59 (58分)

2 場 所 宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者

宮崎森林管理署都城支署	白濱 正明	支署長
	市原 広一郎	総括事務管理官

全国林野関連労働組合都城支署分会	河本 正人	執行委員長
	永井 純一	副執行委員長
	那須 芳広	書記長
	田中 凌太	執行委員
	吉原 遥斗	執行委員
	藤原 優志	書記

4 交渉事項

- (1) 労働諸条件の改善について
- (2) 環境整備に係る職員への負担軽減について

5 議事概要

- (1) 労働諸条件の改善について
(職員団体)

公用車の使用については、現場業務のため林道等の悪路を頻繁に走行するため、一般道と比べ内装や足回り等の劣化が早く、安全面で問題があると考える。

使用年数に関わらず走行距離が多い車両のチェックを徹底し、現場の実態も考慮した地上高が高い車両の導入を図るとともに早めの更新を検討いただき、交通事故の未然防止を図ること。

(当局)

更新については使用年数や走行距離のほか、現状等も勘案した上で、局担当課とも相談しながら検討していきたい。

(職員団体)

緊急連絡用の携帯電話について、安全面と併せ業務効率化の観点からスマートフォンへの機種変更を行う必要があると考えているが、当局の見解を伺う。

(当局)

業務効率化を進めていくうえで、スマートフォンへの移行は必要であると考えていることから、業務改善でも提起しているところであり、今後も対応について、検討して参りたい。

(2) 環境整備に係る職員への負担軽減について

(職員団体)

庁舎周辺の草刈りについては、毎年春期から秋期まで大変苦慮している。今後、防草シートの敷設や委託契約での刈払いなどで対応できないか。

(当局)

庁舎部分については、清掃業務の委託契約の対象となるが、官舎側の駐車場や緑地帯については、委託の対象外となっている。なお、防草シートについては、物品として購入することは可能と考える。

(職員団体)

今回の要望は組合員から意見を聞き取ったもので、それぞれの立場で意見・要望を申し入れた。当支署は、職員の応援体制や雰囲気作りができている。

年度末に向けて慌ただしくなるが、円滑な業務運営を行うため、管理者の指導力と目配り・気配りで風通しの良い環境づくりを共に作り上げたいと考えている。

協力すべきは協力し、情報共有すべきは情報共有していくので、引き続き無災害を継続するため、緊張感を持って管理者の強力なリーダーシップを図ること。

(当局)

円滑な事業運営を行うために、職員の安全、健康の保持増進、また、明るくて活気がある風通しの良い職場となるよう、引き続き、目配り・気配りを忘れずに取り組んで参りたい。また、貴団体との良好な関係が重要であり、議論すべきは議論するとの基本姿勢に立ち信頼関係を構築していきたいと考えている。

以上